

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> リサイクルまつり
-------------------	-----------------------

区分	番号	名 称						
章	2	自然とともに暮らすまち						
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる						
施策	2	循環型社会の構築						
小分類	2	廃棄物の有効利用						
主要な施策	1	リサイクルの普及啓発とその実践強化						
事務事業番号	002	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f8d7da;">事務事業コード</td> <td>21221002</td> <td style="background-color: #d4edda;">事業開始年度</td> <td>平成 1 3 年度</td> <td style="background-color: #d4edda;">事業終了年度</td> <td>平成 - 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	21221002	事業開始年度	平成 1 3 年度	事業終了年度	平成 - 年度
事務事業コード	21221002	事業開始年度	平成 1 3 年度	事業終了年度	平成 - 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	リサイクルまつり開催経費
------	------	------------	--------------

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室環境対策 G
-----	-------	-------	-------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記載してください) イベントを通して、ごみの減量やリサイクルへの意識向上に資することを目的とする。
手段 (事業の内容・活動)	(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください) フリーマーケットや各種リサイクルの現況展示及びリサイクル品展示、リサイクル工作、生ごみ堆肥化製品配布、ごみ処理施設見学などを組み合わせたイベントを開催する。
成果	(事務事業の実施成果を具体的に記載してください) ごみの減量やリサイクルへの意識向上等、環境に関する意識啓発に寄与している。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	来場者数	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績値	2,000	/	/	/	/
	フリーマーケット出店数	店	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	30	/	/	/	/

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	56	59	61	61	61	183
合 計			56	59	61	61	61	183
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	2,124	2,181			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		2,124	2,181			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 白老町や消費者協会、環境関係団体と連携し、市民や町民を対象に実施しており、市が実施することが妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 屋外でのイベントであることから天候による影響が大きいですが、フリーマーケットの出店希望や当日の来場者が多い。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 継続実施することによりごみの減量やリサイクルへの意識向上を図ることができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 予算規模も既に縮小されていて、共催団体も負担増となっていて、これ以上の削減は難しい。

担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	まつりを通じて、ごみの減量化やリサイクル意識の向上を促し、循環型社会のPRに努める必要性から、今後も行っていくことが妥当である。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維持</b>	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）